

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分			
開催場所	市役所本庁舎 2階大会議室			
出席議員	挨拶	議長	説明者	石田
	司会者	葉狩	P C 操作	石田
	対話議員	A：獅子野、三輪、城處		
		B：黒川、仙石、片山		
		C：工藤、嶋内、加藤		
参加人数	合 計 15 人 （男性 10 人 女性 5 人）			
グループ	3グループ			

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日			14 時 00 分 ~ 15 時 20 分		
開催場所	本庁舎 2 階大会議室					
グループ	A					
グループ 参加議員	進行	獅子野				
	補助	三輪				
	記録	城處				
グループ 参加人数	合 計	4	人	（ 男性	3	人 女性 1 人 ）
報告内容	【窓口】					
	・ D X の推進により無人、少人数化を目指すべき					
	・ 地区事務所の充実（高齢者に優しい）→本庁舎の縮小が図れるのでは					
	【にぎわい】					
	・ そもそも市庁舎でにぎわいは生まれない、無理ではないか					
	→官民連携 民間に建設させて商業フロアをつくったら					
	行政と商業の一本化（行政単体では無理）					
	土日が肝心。庁舎が休みの時どのように運用するのか。					
	【駐車場】					
	・ 平場（望ましい）でも、立体でも隣接駐車場が必要					
	【予算・規模】					
	・ 今の基金で建てられる規模にするべき					
	・ リースで建設					
	・ 建設資材の高騰で建てられないのではないかと					
	【その他】					
	・ 市民の意見を反映した議論をした上で建設を考えて欲しい					
	・ 予算を考えると諦めねばいけない部分がある					
	・ 安全に行ける道路を先に確保すべき					
	・ 聴いた意見をどう活かすのか。報告会、報告書等、結果を示して欲しい。					
	男性 笠原町・神楽町・神楽町					
	女性 大藪町					

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 8 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 城處裕二

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日			14 時 00 分 ~ 15 時 30 分		
開催場所	本庁舎 2 階大会議室					
グループ	B					
グループ 参加議員	進行	黒川				
	補助	仙石				
	記録	片山				
グループ 参加人数	合 計	5 人		（ 男性	3 人	女性 2 人 ）
報告内容	<窓口サービス>					
	・現状のままでよい					
	・地区事務所を強化し、本庁舎の窓口は小さくてよい					
	・マイナンバーカード作成時のように臨時で窓口が大きくなできるようにしてほしい					
	<にぎわい>					
	・市があまり関与しない方がよい					
	・展示会や美術館などできるようにして、稼げる庁舎を目指す					
	<駐車場>					
	・来庁舎や職員はもとより、業者の大型車が入るスペースの確保を					
	・駅南や駅北立体では若干遠くて利用しづらい（移動コストも無駄である）					
	・駅南駐車場は停めにくい					
	・まずは、公共交通の整備が必要である					
	・レンタサイクルや徒歩等で、車を使わなくて庁舎に来ることを市全体で本気で考えてほしい					
	<予算・規模>					
	・補助金が出ない場合どうするのか					
	・物価高騰対策はできているか					
	・1日も早く立ててほしい					
	・市民のための施設か、職員のための施設か					
	<その他>					
	・道路の整備、渋滞緩和をまずは解決してほしい					
	・ドローンを活用して、渋滞に対する具体的問題点の洗い出しを					

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年4月 9日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 片山

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日 14 時 00 分～ 15 時 30 分		
開催場所	本庁舎		
グループ	C		
グループ 参加議員	進行	工藤将和	
	補助	嶋内九一	
	記録	加藤智章	
グループ 参加人数	合 計 6 人 （男性 4 人 女性 2 人）		
報告内容	<窓口サービス>		
	・現在の保健センターをプラティに移す		
	<駐車場>		
	・職員・公用車・住民を含めて最低400台の収容確保が必要		
	・高齢者・障がい者・子供を優先した駐車場が必ず必要		
	・原則、公共交通機関を利用して頂くことをアピールしていく		
	<にぎわい>		
	・高層マンションを本庁舎の上に創り販売することで収益を生む		
	・本庁舎の最上階にレストランを併設する		
	・イベントが出来るホールが有るとよい		
	・土日も開庁して、子供たちが集まる場所も欲しい		
	・他市から友人を呼ぶのにシンボルが有ると良い（忠犬ハチ公・純金の信長）		
	・ベビーカー（車いす）を引いて行っても休憩するところがない		
	・駅を中心としたコンパクトシティを造る為に、駅南と駅北を一本化した人の動き（集まり）が導ける構想を。プラティも人が集まるような施設にする。		
	<予算・規模>		
	・経費のかからない建物		
	・維持管理費の少ない建物が好ましいが、安全第一であること		
	<その他>		
	・アクセス道路を整備してから立てるべき		
	・渋滞の解消が先決		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 9 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 加藤智章

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日 19 時 00 分 ~ 20 時 30 分			
開催場所	笠原交流センター ホール			
出席議員	挨拶	議長	説明者	石田
	司会者	加藤	P C 操作	石田
	対話議員	A：工藤、三輪、城處		
		B：黒川、仙石、片山		
参加人数	合 計 9 人 （男性 7 人 女性 2 人）			
グループ	2グループ			

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日			19 時 00 分 ~ 20 時 20 分
開催場所	笠原交流センター ホール			
グループ	A			
グループ 参加議員	進行	工藤		
	補助	三輪		
	記録	城處		
グループ 参加人数	合 計	4	人	(男性 4 人 女性 0 人)
報告内容	【窓口】			
	・ 福祉、子育て、保健センター等は下層階に配置して欲しい			
	・ 国、県等の施設の集約			
	・ 地区事務所の維持・充実			
	【にぎわい】			
	・ テナント、商業施設の併設			
	・ 市民も気軽に利用できるレストラン (展望レストラン)			
	【駐車場】			
	・ 隣接駐車場が必要			
	【予算・規模】			
	・ 当初予算から補正を繰り返すような事はやめて欲しい			
	・ タイルや美濃焼を取り入れて欲しい			
	【その他】			
	・ 地区事務所の継続			
	・ 多治見の伝統、文化をより一層大切にして欲しい			
	男性 笠原町			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 8 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 城處裕二

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 8 日 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分		
開催場所	笠原交流センター		
グループ	B		
グループ 参加議員	進行	黒川	
	補助	仙石	
	記録	片山	
グループ 参加人数	合 計 5 人 （男性 3 人 女性 2 人）		
報告内容	<窓口サービス>		
	・ 土日や夜のサービスも必要となるのでは		
	・ DX化による地区事務所を強化		
	<にぎわい>		
	・ 虎溪用水広場をいかした民間の出店		
	・ 賃料収入をとる（高層階にマンション・低層階にドンキや田中恒成記念館等）		
	・ 専門家に意見を聞く		
	<駐車場>		
	・ 必須である。バスがないから結局車を使う。充分に駐車できる場所の確保。		
	・ できる限り民間のものを活用し、維持管理費を削減する		
	・ 災害時に備え、できる限り広いスペースが必要		
	・ まずは渋滞緩和を最優先で行うべき		
	<予算・規模>		
	・ 保健所やハローワーク等の県や国の施設も入れ、行政機能の集約と賃料収入を		
	・ できる限り規模は抑えて		
	・ 当初の計画だと、かなり費用が上がっているのでは。見直しを。		
	・ 将来のために、活用しやすく、夢のある施設に		
	<その他>		
	・ 道路の整備、渋滞緩和をまずは解決してほしい		
	・ 災害対策本部を駅北庁舎に置くのは、メリットが少ないのでは。消防本部がよいのでは。		
	→ここに市長、職員が移動できない等の理由から		
	・ 市役所跡地の利用について、どんな話し合いがされているか情報がほしい		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 9 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 片山

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分			
開催場所	バロー文化ホール 大会議室			
出席議員	挨拶	議長	説明者	石田
	司会者	獅子野	P C 操作	石田
	対話議員	A：成田、井上、奥村		
		B：亀井、林、玉置		
参加人数	合 計 12 人 （男性 9 人 女性 3 人）			
グループ	2 グループ			

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分		
開催場所	バロー文化ホール 大会議室		
グループ	A		
グループ 参加議員	進行	成田康弘	
	補助	井上あけみ	
	記録	奥村孝宏	
グループ 参加人数	合 計 6 人 （男性 5 人 女性 1 人）		
報告内容	【行政・窓口サービスについて】		
	・ 窓口はDX等を利用、地区事務所を活用すべき		
	・ 窓口でスムーズに案内してもらえるようにしてほしい		
	・ 高齢者が使いやすい市役所		
	・ 市民に関係するものは水道課くらいではないか		
	【交流・にぎわいについて】		
	・ 食堂や映画館は必要ない		
	・ プラティはSNSで「ガラティ」と言われるしまつ、市役所に「にぎわい」の創出は無理である		
	・ プラティに人が歩いていない（流動人口）、投資効果がない		
	・ UFJを（プラティに）移動し、今のUFJの土地を買い取る		
	【駐車場について】		
	・ 駐車場は必要		
	・ 多治見市の公共施設において10年先を見据えて設計されていない		
	・ 長いスパンを見据えてビジョンを持った新庁舎建設を望む		
	・ 子どもを軸に考えてほしい		
	・ 土岐市役所、可児市役所は、すぐ近くに200台ぐらいの駐車場があり便利ですが、多治見市はどのようにするのか		
	・ 高齢者が増えて益々車が増える		
	・ プラティ、駅北立駐から歩かせるのはいかがか		
	・ 公共交通を充実して欲しい		
	・ バスがない所は直接バスを通して欲しい		
	・ バスの台数が少ない		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 19 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 奥村孝宏

	・ 新市庁舎に来る為の道路、どうすればスムーズにすることができるか ・ 現在、駅北のロータリーは16時過ぎになると市役所の駐車場のせいでもあります但滞しています。対策を教えてください。 ・ 駅のロータリーを含めて駐車場を考える ・ 道路の整備が必須
	【予算・規模について】
	・ 補助金が出なくても本庁舎建設を強行するのか ・ 人口が少なくなることから、今の60～70%で考える必要がある ・ 現在の駅北庁舎に市役所機能を圧縮して入れられないか ・ 無い袖は振れない
	【その他】
	・ 新市庁舎建設にあたり駅北に作るメリットデメリットを教えてください ・ 防災拠点として「本庁舎」建設は考えられない、既に駅北庁舎4階に部屋がある
報告内容	・ 駅北に市役所を統合すると大規模災害時に自衛隊などが集結できない ・ 本庁舎を建設する事実が市民に認知されていない ・ 郊外に食料品を販売する車に来て欲しい

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 14 時 00 分～ 15 時 30 分		
開催場所	バロー文化ホール 大会議室		
グループ	B		
グループ 参加議員	進行	亀井	
	補助	林	
	記録	玉置	
グループ 参加人数	合 計 6 人 （男性 4 人 女性 2 人）		
報告内容	窓口サービス 将来的にではなくすぐにでもIT・DX化してほしい。		
	メタバース VR技術等 仮想空間での運用が当たり前となってくる。		
	にぎわい 虎渓用水広場のオープンスペースとして更なる活用を考える。		
	駅近くの保育ステーション等子育て世代が活用できる施設の併設。まある施設を駅北庁舎3階でなく新庁舎の一階に設置してくださると利用者が増える。		
	市民も気軽に利用できる食堂が欲しい。		
	駐車場 駐車場はどの様に考えているか、渋滞問題も含め新本庁舎建設前に解決について先に考えるべきでないか。		
	予算・規模 議場の傍聴席について、市民により透明性の有る議会とされるならば執行部、議員の顔が見える様をお願いしたい。		
	DX化により必要最小限の建物とすることによりコストはかなり削減できる。		
	その他		
	道路、交通渋滞、地域内、地域間の移動、公共交通等課題は沢山ある。		
	本庁舎建設に反対ではないがそもそも建設が決定していることを知らなかった。		
	この度の市民の意見を聴く会は建設の是非についての会だと思って参加した。		
	DX化が進む中で、そもそも建て替えは必要か?駅北庁舎、プラティの活用を考えてみてはどうか。		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6年 4月17日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 玉置

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日				19 時 00 分 ～ 20 時 30 分			
開催場所	旭ヶ丘公民館 ホール							
出席議員	挨拶	議長			説明者		石田	
	司会者	亀井			P C 操作		石田	
	対話議員	A：成田、井上、奥村						
		B：亀井、林、玉置						
		C：獅子野、若尾、寺島						
		D：葉狩、黒川、加藤						
参加人数	合 計 29 人 （男性 21 人 女性 8 人）							
グループ	4 グループ							

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分		
開催場所	旭ヶ丘公民館 ホール		
グループ	A		
グループ 参加議員	進行	成田康弘	
	補助	井上あけみ	
	記録	奥村孝宏	
グループ 参加人数	合 計 7 人 （男性 2 人 女性 5 人）		
報告内容	【行政・窓口サービスについて】		
	・ 市役所はどこへ行ったら良いのか分からないので、案内ロボット（AI）で案内してもらおう→「××しにきたが」と問いかけると〇〇へ行って下さいとすぐ教えてもらえる		
	・ A I の活用が可能か否か		
	・ A I を活用して市民が迷わないようにして欲しい		
	【交流・にぎわいについて】		
	・ 市民が気軽に立ち寄れる喫茶、軽食店など駅前に、にぎわいが戻るような工夫が欲しい		
	・ 喫茶店などの飲食店があると良い		
	・ カフェの設置		
	・ レストランの設置		
	・ 公民館のように会議室など借りられると良い		
	・ 市役所ホールでミニコンサートを定期的に開催する		
	・ ホテルのようなレストルーム（パウダールーム）があると良い		
	・ 市役所の機能だけでなく、商業施設、企業も入ったほうが良い		
	・ 多治見の「道の駅」（創造館みたいな）お店があると良い		
	・ 多治見市のやさいなど農作物と特産品の販売		
	・ 図書館、託児所を設ける		
	【駐車場について】		
	・ 駐車場は必要		
	・ 本庁舎に隣接して新たな立体駐車場を建設する		
	・ 庁舎のうえに立体駐車場を建設する		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 19 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 奥村 孝宏

	・ 駐車場は増やして欲しい ・ 既存の立体駐車場だけでは不十分、現地点でも最上階まで行くことがある ・ 地下には建設しないほうが良い、浸水の恐れがある、効率が悪い ・ 立地（交通の便）は良いが公共交通機関を利用する人は少ない、大多数が自家用車で来庁する ・ 交通の便は良いが駐車場は必要 ・ 市役所行き（多治見駅行き）のバスを考える ・ 市役所へのアクセスバス（小型）を運行する ・ 旭ヶ丘公民館（各地区の公民館）と市役所の間でシャトルバスを運行する ・ これからは高齢者が増えるので、予約制で良いのでシャトルバスみたいなものがあると良いかも（車に乗らない人が増える） ・ 音羽小田線の整備など、道路整備を行い渋滞をしないようにして欲しい ・ 音羽小田線がどのように整備されるか市民が分かっていない
	【予算・規模について】
報告内容	・ なるべく規模を小さくしてください ・ 災害時に「頑丈な建物に入ってください」と言われるので、市役所は頑丈にして欲しい ・ 災害時に有効な利用ができる様式に ・ 多治見市の未来の人口推移を予想した庁舎
	【その他】
	・ 高齢者にやさしい多治見市（北栄学区の高齢化率は３８％） ・ 県病院に行くバスが欲しいです ・ 東鉄バスの本数を増やして欲しい ・ 市民病院付近の渋滞を解消して欲しい ・ 駅前商業施設が未だ空き店舗があり活性化が見られず市民が期待していた割には残念な結果だと思います ・ 本庁舎建設につき市民の反対・賛成意見の声が生かされていない内に決定されたことが残念です

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 19 時 00 分 ~ 20 時 30 分		
開催場所	旭ヶ丘公民館ホール		
グループ	B		
グループ 参加議員	進行	亀井	
	補助	林	
	記録	玉置	
グループ 参加人数	合 計 6 人 (男性 6 人 女性 0 人)		
報告内容	窓口サービス 地区事務所を充実し分散型で良いのではないか。 デジタル化、ネットワークの利用等により必要最小限でよい。 そもそも年に一回ぐらいしか本庁舎を利用しない。 本庁舎、駅北庁舎それぞれの担当課へ案内されるがワンストップ化を求める。 にぎわい 土曜、日曜休みの市役所のにぎわいを求めている。 食堂は不要であるが本庁舎内にコンビニを誘致してほしい。 上層部はマンションとし分譲又は家賃収入等お金を生む施設とする。 駐車場 公用車、職員、議員の車輛についてどの様に考えているか。 公共交通、道路問題を先に進め解決後に本庁舎建設に取り組むべきである。 逆に駐車場はいらないとの意見もあった。 日ノ出町が便利である。市役所を訪れる建設業者さんの大型車輛については どの様に考えているか。 予算・規模 今後人口が減少する中大きな建物はいらない。 DX化が進む中で、必要最小限でよい。その分インフラ整備に予算をまわす。 本庁舎建設より地区事務所の充実に取り組むべきである。 その他 そもそも建て替えは必要か？市民の声は聴いたのか？そして反映され されたのか？建設について見直しは出来ないか？ 位置として日ノ出町が良いと思う。 市民の声を聞く会は今後もあるのか？ <		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 17 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 玉置

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分		
開催場所	旭ヶ丘公民館		
グループ	C		
グループ 参加議員	進行	獅子野 真人	
	補助	若尾 敏之	
	記録	寺島 芳枝	
グループ 参加人数	合 計 7 人 （男性 6 人 女性 1 人）		
報告内容	窓口サービス		
	○市民が来庁しやすいレイアウト（他の利用者との区分け）		
	○市民が利用するところは低層階に配置 ○生活に関わる窓口は固めて配置		
	○ネット申請が可能に、キャッシュレス決済が出来る様にする		
	○書類への印鑑の廃止		
	○休日開庁日を増やす ○開庁時間の延長		
	にぎわい		
	○便利な場所なので美濃焼ミュージアムなど陶磁器資料館を入れてはどうか		
	○庁舎の中にコンビニを入れる ○市民も利用出来るワンコイン食堂		
	○中高生の学習スペースを作る ○最上階を展望台に		
	○上層階をマンションに ○陶器の販売 ○保育園を入れる		
	駐車場		
	○バスの便利の悪い分、車の利用は多くなる、駐車場の十分な確保を		
	○子育て世代が集まりやすい場所が欲しいのでベビーカーで乗り降りしやすいバリアフリーの駐車場、雨に濡れないでいける！		
	○駅北駐車場とのアプローチ ○隣接地での確保		
	○駐車場料金の無料分を、バス代の割引きに使用する		
	○駐車場を最小限にして公共交通機関の充実に切り替える		
	○車の利用率を下げることも大切（職員は公共交通機関を利用）		
	予算・規模		
	○支所で扱う書類を充実させ、本庁舎の規模を小さくする		
	○予算の公開を（資材、人件費の高騰もあるので）		
	○建物のイニシャルコスト、ランニングコストを考慮してつくる		
	その他 ○災害時の避難所機能を ○駅北に庁舎を作った理由が知りたい		
○駅北庁舎と本庁舎が一体となることで人口が増える。公共交通機関の利用率は。			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 18 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 寺島芳枝

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 11 日 19 時 00 分 ~ 20 時 30 分		
開催場所	旭ヶ丘公民館大ホール		
グループ	D		
グループ 参加議員	進行	葉狩拓也	
	補助	黒川昭治	
	記録	加藤智章	
グループ 参加人数	合 計 9 人 (男性 7 人 女性 2 人)		
報告内容	<窓口サービス>		
	・ 駐車場からすぐに入れる様にして欲しい		
	・ 法務局などその他の官庁も入れて欲しい		
	・ 窓口はわかりやすくしてほしい（病院の様に導線を引く）		
	・ 駅北庁舎・多治見駅から渡り廊下を障がい者・高齢者に優しい通路にして欲しい		
	・ NHKテレビの様にリアルなAI窓口を目指して欲しい		
	<駐車場>		
	・ 駐車場は多くしてほしい、現在も駅北庁舎ですでに時には渋滞が起きている		
	・ 駅北庁舎地下の様に一度並んだら出れなくなるのはやめてほしい、無料化		
	・ 駐車場から雨に濡れずに庁舎に行け、エレベーターなどがあると良い		
	<にげわい>		
	・ 矢場とんなど有名店を誘致する、高齢者・障害者のサロンを併設		
	・ 本庁舎に賑わいは必要ない		
	・ 子供たちを連れて行って遊べる場所など室内遊技場などを併設		
	・ 軽食など市民も利用できるレストランや食堂が欲しい		
	・ 映画館が在るといい		
	<予算・規模>		
	・ 市民生活にしわ寄せが来ないようにして欲しい		
	・ 予算は最小限にして、浮いた分を渋滞解消費用に廻して欲しい		
	・ 68億円の理由を教えて欲しい、防犯・耐震・セキュリティ・AI等最強なのか		
	<その他>		
	・ 公共交通機関をもっと充実することが先決		
・ 市民にとってのメリット・デメリットをわかりやすく説明して欲しい			
・ 東京都庁の様に、建設予定時は反対が多かったが完成したらシンボルになった			
・ 最小限の箱物に収めるか中途半端な建物はやめて欲しい			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和6年4月12日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 加藤 智章

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 16 日 14 時 00 分～ 15 時 30 分			
開催場所	総合福祉センター 4階大会議室			
出席議員	挨拶	議長	説明者	石田
	司会者	獅子野	P C操作	石田
	対話議員	A：獅子野、三輪、城處		
		B：黒川、仙石、片山		
参加人数	合 計 8 人 （男性 8 人 女性 0 人）			
グループ	2グループ			

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 16 日			14 時 00 分 ~ 15 時 20 分		
開催場所	総合福祉センター 4階大会議室					
グループ	A					
グループ 参加議員	進行	獅子野				
	補助	三輪				
	記録	城處				
グループ 参加人数	合 計	4	人	（ 男性	4	人 女性 0 人 ）
報告内容	【窓口】					
	・ 地区事務所の充実（高齢者に優しい）→本庁舎の縮小が図れるのでは					
	【にぎわい】					
	・ 庁舎内に喫茶店、コンビニを置いてほしい					
	・ 託児所を設置してほしい					
	【駐車場】					
	・ 駐車場は必要である（現状でも足りない）					
	・ 更なる渋滞が心配です。周辺の道路整備もするべきだ。					
	・ 利用しやすい駐車場が必要である					
	【予算・規模】					
	・ 当初予算を厳守してほしい					
	・ 余分な負担を市民に求めないでほしい					
	【その他】					
	・ 建設予定地の条件が悪い（地震による液状化の恐れがある）					
	・ アクセス道路の渋滞対策をするべきだ					
	・ 人口が減っていくのだからあわてて建設する必要は無い					
	男性 明治町・市之倉町・市之倉町・住吉町					

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6年 4月17日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 城處裕二

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 16 日			14 時 00 分 ~ 15 時 30 分		
開催場所	総合福祉センター					
グループ	B					
グループ 参加議員	進行	黒川				
	補助	仙石				
	記録	片山				
グループ 参加人数	合 計	4	人	(男性	4	人 女性 0 人)
報告内容	<窓口サービス>					
	・現状のままで					
	<にぎわい>					
	・プラティに市役所機能をもっていって					
	・賃料収入をとる（高層階にマンション・低層階にマクド等商業施設）					
	・観光案内所をつくれな					
	<駐車場>					
	・必須である。充分に駐車できる場所の確保。					
	・高齢者や子ども同伴者が少しでも歩かなくていいようなものを					
	・駅北立体の低層階にある年間利用者を上層階にすべきである。					
	・まずは渋滞緩和を最優先で行うべき（とくに国長橋・踏切）					
	・職員や議員はどうする					
	<予算・規模>					
	・できる限り規模は抑えて					
	・予算がどれくらいになるのか、教えてほしい					
	・民間の設計を取り入れるべき					
	<その他>					
	・決まったことを議会だよりなどで伝えてほしい					
	・県や国との意思疎通を。もっと訪問して交渉してほしい。					

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年4月 9日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 片山

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 22 日				19 時 00 分 ～ 20 時 30 分			
開催場所	総合体育館 会議室							
出席議員	挨拶	議長			説明者		石田	
	司会者	黒川			P C 操作		石田	
	対話議員	A：獅子野、三輪、城處						
		B：葉狩、嶋内、加藤						
参加人数	合 計 6 人 （男性 4 人 女性 2 人）							
グループ	2 グループ							

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 22 日			19 時 00 分 ~ 20 時 20 分
開催場所	総合体育館 会議室			
グループ	A			
グループ 参加議員	進行	獅子野		
	補助	三輪		
	記録	城處		
グループ 参加人数	合 計	3	人	(男性 1 人 女性 2 人)
報告内容	【窓口】			
	・笑顔での対応（カウンター窓口で出迎えて欲しい）			
	・わかりやすい窓口。ワンストップ窓口。夜間対応窓口。			
	・県等の窓口を併設			
	【にぎわい】			
	・多治見を感じられる（アイデンティティー） ランドマーク			
	・多目的利用（文化的空間） 展望レストラン サロン			
	・コミュニティスペース（ミニコンサート・講演会）			
	・駅周辺一帯のにぎわいの創出			
	【駐車場】			
	・平地の駐車場			
	・アクセスをスムーズに（公共交通の充実・渋滞の解消）			
	【予算・規模】			
	・当初予算内で			
	・県との合同庁舎			
	【その他】			
	・地区事務所を活かす庁舎			
	・デジタル化の推進			
	・費用対効果の感じられる予算執行			
	・日ノ出庁舎周りのまちづくり			
	・災害対応に駅周辺にフリースペースを残す			
	男性（前山団地） 女性（大畑町） 女性（ホワイトタウン）			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 4 月 23 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 城處裕二

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 22 日			19 時 00 分 ~ 20 時 30 分
開催場所	感謝と挑戦のTYK体育館会議室			
グループ	B			
グループ 参加議員	進行	葉狩拓也		
	補助	嶋内九一		
	記録	加藤智章		
グループ 参加人数	合 計	3	人	(男性 3 人 女性 0 人)
報告内容	<窓口サービス>			
	・フリーWi-Fiを全館整備			
	・少人数で良いので、時間外（7時から21時）や休日などの対応お願いしたい			
	・DX化でコンパクトな窓口を目指して欲しい			
	<にぎわい>			
	・学生が自由に利用できるワークスペース（まなびパークの様な）を創るべき			
	・プラティのにぎわいが出来てからでないと厳しい			
	・虎渓用水広場に中高生が集えるショップなど学生が集まれば自然とにぎわう			
	・写真撮影が出来るフォトスポットがあると若者が集まる			
	・駅北庁舎を利用できる様にすれば、子育て世代でにぎわう			
	<駐車場>			
	・駅南にも駐車場を増やして欲しい			
	・DX化で役所に行かなくなるので無駄に予算を使わない			
	・民間の駐車場は近い所は月極で決まっているので、市民の為に多く必要			
	・立体駐車場にするべき			
	<予算・規模>			
	・シンプルでミニマムで良いと思う			
	・現本庁舎8,571㎡なのに駅北庁舎6,426㎡+新庁舎予定8,315㎡は大きすぎる			
	・市民に税金などで負担を掛けないで欲しい			
	・DX化そして書類もデータ化することで規模は最小限に出来る			
	・地区事務所充実、コンビニ等で情報が取れる為、本庁舎はコンパクトが可能			
	<その他>			
	・駅前に保育ステーションを新設して欲しい			
	・県庁や土岐市の様に災害時のために庁舎前に広いスペースが必要			
	・借金は子供達が返済するので、若い子の意見も取り入れるべきである			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和6年4月23日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 加藤 智章

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日				14 時 00 分 ～ 15 時 30 分			
開催場所	小泉公民館 ホール							
出席議員	挨拶	議長			説明者		石田	
	司会者	成田			P C 操作		石田	
	対話議員	A：成田、井上、奥村						
		B：亀井、林、玉置						
		C：工藤、若尾、寺島						
		D：黒川、仙石、加藤						
参加人数	合 計 26 人 （男性 13 人 女性 13 人）							
グループ	4 グループ							

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 14 時 00 分 ～ 15 時 30 分		
開催場所	小泉公民館 ホール		
グループ	A		
グループ 参加議員	進行	成田康弘	
	補助	井上あけみ	
	記録	奥村孝宏	
グループ 参加人数	合 計 6 人 （男性 4 人 女性 2 人）		
報告内容	【行政・窓口サービスについて】		
	・ 書類（証明書等）の発行スピードを上げる		
	・ 支所と連携し区ごとの窓口を設ける		
	・ 証明書等をコンビニで発行すれば窓口が混まない		
	・ 窓口業務を民間に委託し職員数を見直す		
	・ 窓口はDXで対応する		
	・ 市の窓口業務をプラティで行う		
	【交流・にぎわいについて】		
	・ 「やくならマグカップも」の聖地となるようなフロアを設ける		
	・ 成城石井などの人気のショップを入れる		
	・ 多治見市の製品を紹介するショップ（コーナー）を設ける		
	・ 個人がお店を出せるブース等を設け、気軽に若者がお店を出せるような チャンスの場としてはいかがか。多治見にある良い店の発見につながる		
	・ にぎわい事業（ツーリスト計画）については専門家に任せる		
	・ 市外から訪れた人が多治見の名産を購入したり、当日ふるさと納税がで きる場所（コーナー）を設ける		
	・ 陶彩の径を多治見駅を中心に虎溪公園から笠原までつなげる		
	【駐車場について】		
	・ 駐車場は必須		
	・ 現駅北庁舎の地下は駐車台数が少ない。高齢者に配慮した駐車場は必要		
	・ 虎溪用水広場、駅北庁舎3階を利用する子育て世代としては、気軽に 行ける駐車場を設置していただきたい		
	・ 市役所に行くのに、雨に濡れずに済むように駐車場を作って欲しい		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 5 月 1 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 奥村 孝 宏

報告内容	・ 公務に関する駐車以外にも駐車することができるようにならないか
	・ 市役所以外（ＪＲ利用、駅南の用事等々）でも利用できる駐車場の設置
	・ 現在の駅北庁舎地下駐車場は１台当たりのスペース幅が狭い
	・ 道がせまい
	・ 現在の駅北庁舎地下駐車場は出口が狭く、こすった跡がある。また、入る車に列ができると出る車が出にくい（特に坂の曲がるところ）
	・ 車イス対応のためには駐車場をしっかりとつくる（土岐市役所のイメージ）
	・ 新庁舎内もしくは新建設地に駐車場は必要
	・ 駅北立駐から雨に濡れない通路を整備する
	・ 地下駐車場が必要
	【予算・規模について】
	・ 投入される予算は未来の子どもたちの投資となることを第一に考えるべき
	・ 予算は上昇している。現本庁舎は改修する箇所が多い
	・ 国や県からの補助金を使い建てるべき
	・ 多くの目で計画をチェックしてもらう
	・ ＰＰＰ方式等民間投資を入れることで税金の投入を少なくする
	・ 税金の無駄をなくすこと
	・ コンパクト化
	・ 見た目より本当に必要なもの、住んでいる人が望むものにして欲しい
	・ 予算も決まっていないのに規模の話をしているのはいかがか
	・ 次の建替えのための空地はどうするのか
	【その他】
	・ 小学校の遊具は予算が無いと言われるのに次々と新しい建物が立つのを見ると悲しい。もう少し本当に必要なところに予算を分けて欲しい
	・ 市民病院が「子どもの土日の救急外来」とされているが、電話をすると人がいないから対応できないと言われた。医療の充実を期待する
	・ 現場の看護師に聞くと人がいなくて対応できないとの声がある
	・ 制度、窓口を作るときは先ず仕組みをしっかりと作ってからにして欲しい
	いざ利用しようと思うと人が足りない等が発生し利用できない
	・ 駅北道路の整備
	・ 勝川駅のように線路を高架とし駅南北を行き来できるようにして欲しい
	・ プラティで×だったので反省して欲しい。このまま市役所を進めて良いか
	・ 給食費無償化は特に必要ない。子どもが食べるものだから、それくらいは親が払えばよい。本当に必要なところにお金を
	・ 笠原地区に予算が偏りすぎている。（小中一貫校、公民館、こども園公園等）もっと他にも必要なところがあるはず
	・ モザイクタイルミュージアム、外観とワークスペースは良いが３００円払ってまで観たいかと言われると微妙、もう少し中身を充実させて欲しい

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 14 時 00 分～ 15 時 30 分		
開催場所	小泉公民館 大ホール		
グループ	B		
グループ 参加議員	進行	亀井	
	補助	林	
	記録	玉置	
グループ 参加人数	合 計 7 人 (男性 4 人 女性 3 人)		
報告内容	窓口サービス 高齢者、子ども連れ等 窓口を分けたレイアウト。 デジタル化、ネットワークの利用等により必要最小限でよい。 DX化も良いがついていけない市民も有り、手書き等併用し慎重に進めてほしい。 本庁舎、駅北庁舎それぞれの担当課へ案内されるがワンストップ化を求める。 案内人の配置をお願いしたい。 にぎわい あまり利用しないのでにぎわいは求めない。 1Fは虎渓用水広場との共有空間、市民の憩いの場とする。 南北通路も含め気軽に利用できる食堂、映画館、土産物店が有ると良い。 ミニコンサート等が開催できる空間。 駐車場 必ず必要、しかし立体駐車場は不便である。※高さ制限にも配慮 新本庁舎が一部多目的利用を可能とするのであれば駐車場は必要 現在の本庁舎、駅北庁舎の駐車場利用状況が知りたい。 周りに民間駐車場が有るので供用できる様にしてはどうか。 予算・規模 にぎわい＝床面積増＝予算が増えるのでにぎわいは求めない。 これ以上箱モノは不要、民間施設も含め現存施設の有効活用。 建設費は捻出できるのか(物価高騰懸念) その他 今現在、建物の青写真は本当はないのか。 このワークショップ開催前にある程度の情報が欲しかった。 道路整備、公共交通対策が先ではないか。 食品スーパーが撤退との事だか、南北駅周辺の計画見直しが必要。 第二のプラティにならないように。		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6年 5月1日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 玉置

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 14 時 00 分～ 16 時 00 分		
開催場所	小泉公民館		
グループ	Cグループ		
グループ 参加議員	進行	工藤 将和	
	補助	若尾 敏之	
	記録	寺島芳枝	
グループ 参加人数	合 計 7 人 （男性 2 人 女性 5 人）		
	【窓口サービス】		
	○親切に優しく声掛けして欲しい、話しやすい環境で市民の為の窓口に。		
	○駅北庁舎のフロアマネージャーの対応は良い、駅北庁舎だけで充分ではないか		
	○話を聞いて欲しい市民が増えている。余計な仕事かもしれないが、対応する窓口は必要である。		
	○もっと支所の利用を増やす。		
	【にぎわい】		
	○気軽に待ち時間を過ごせるような場所があると良い。		
	○空いているスペースを市民のくつろげる場所（映画が見えるなど）に使える		
	○市役所の堅苦しいイメージがあるが、気軽に立ち寄れる場所に。		
	○1 階を催しが出来る設えにしアマチュアの方等に利用してもらおうと良い。		
	○虎渓用水広場との連携をすると良い。		
	○子ども達の成長にあった情報発信の場となると良い。		
	【駐車場】		
	○出来るだけ沢山あった方が良い。出入りのしやすい構造にしてほしい。		
	○現在の駐車場では足りない、近い場所に。		
	○1 階を平場の駐車場にして虎渓用水広場と一体的な利用にする。		
	【予算・規模】		
	○必要最小限の規模に。 ○市長室、議長室は華美にしない。		
	【その他】		
	○道路や駐車場も含めて敷地は足りるのか。		
	○駅の周辺での歩きタバコを見かける。コンビニが喫煙所になっているがどうか。喫煙場所はいらないのか。		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 5 月 1 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 寺島芳枝

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日			14 時 00 分 ~ 15 時 30 分
開催場所	小泉公民館大ホール			
グループ	Dグループ			
グループ 参加議員	進行	黒川昭治		
	補助	仙石三喜男		
	記録	加藤智章		
グループ 参加人数	合 計	6	人	(男性 3 人 女性 3 人)
報告内容	<窓口サービス>			
	オンラインで全て完結できるので支所に窓口機能があればよい			
	規模を最小限にして設けると同時にオンラインを推奨していく			
	一箇所ではなく各支所で全ての業務が出来るようにする			
	<にぎわい>			
	プラティも計画していたが閑散としている。役所では無理			
	市内の名産品を販売する			
	子供向けの施設にする、赤ちゃんから高校生までが一か所で過ごせるスペース			
	市役所が駅前に来ることでのにぎわいがなくなると思います			
	未来の子供達に有意義な施設にして欲しい			
	年代別のコミュニティスペースがあるといい			
	子育て中に保護者が、一定期間子供を預けられる場所が欲しい			
	衣・食・住・学の人が集まれる場所			
	テナントを入れて利益が出る市役所にするべき			
	<駐車場>			
	地域の渋滞対策はどうするのか？			
	立体駐車場は利用しにくい			
	オンライン・DXが充実すれば今までの駐車スペースで十分			
	多治見市内のイベント時にも活用できる駐車場にするべき			
	地下も活用して駐車スペースを確保してほしい			
	<予算・規模>			
	多少予算をかけても人、お金の流れが見込める多治見市のキースポット			
	民間に建てさせて借りるのがいい（リース契約）			
	イニシャルで大きな支出はせずランニングで支出しつつビル自体で収益を得る			
	さらにデジタル化が進む中、規模の調節が後から出来るしくみを考えて			

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和6年4月30日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 加藤 智章

市民の声を聴く会報告書

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分			
開催場所	南姫公民館 ホール			
出席議員	挨拶	議長	説明者	石田
	司会者	工藤	P C 操作	石田
	対話議員	A：成田、井上、奥村		
		B：亀井、林、玉置		
		C：工藤、若尾、寺島		
参加人数	合 計 17 人 （男性 13 人 女性 4 人）			
グループ	3グループ			

多治見市議会議長 柴田 雅也 様

令和6年5月2日

上記のとおり報告します。

本庁舎建設に関する特別委員長

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 19 時 00 分～ 20 時 30 分		
開催場所	南姫公民館 ホール		
グループ	A		
グループ 参加議員	進行	成田康弘	
	補助	井上あけみ	
	記録	奥村孝宏	
グループ 参加人数	合 計 5 人 （男性 5 人 女性 0 人）		
報告内容	【行政・窓口サービスについて】		
	・ 現在の駅北庁舎は分かりやすく、職員も親切。これからも窓口職員を増やしたり、機器を充実しできるだけ活用する		
	・ 窓口は1階フロアを中心にする（バリアフリー）		
	・ 窓口サービスの集約化、ワンストップ窓口にする		
	・ 窓口の一本化、たらいまわしのない窓口		
	・ 支所（地区事務所）を大事にする		
	・ 職員OBを配置するなど窓口を充実させる		
	・ 小さい市役所で地区事務所を充実させる		
	【交流・にぎわいについて】		
	・ 市制が今後50年ほど経っても保てるような庁舎を作って欲しい		
	・ 新庁舎周辺に緑地を持ったオープンな景色を取り入れる		
	・ 現在、豊岡町にある保護司サポートセンターが手狭なため、にぎわい作りのため、くらし人権課との連絡調整のためにも入居させて欲しい		
	・ 駅通路（2階部分）から新本庁舎へ直接入れるようにして欲しい		
	・ 人が集まれるイベントができる環境をつくる		
	・ 市民が自由に入れるスペースをつくる（新聞や雑誌等を置く）		
	【駐車場について】		
	・ 現在の駐車場では少ない気がする		
	・ 現状では狭すぎる、駅北立駐も混んでいるし高齢者には遠い		
	・ 新本庁舎に地下駐車場を設け駅北庁舎の地下駐車場と接続し、出入口は一方通行とする		
	・ 地下駐車場が必要		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 5 月 1 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 奥村孝宏

[illegible]

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日			19 時 00 分 ~ 20 時 30 分				
開催場所	南姫公民館 大ホール							
グループ	B							
グループ 参加議員	進行	亀井						
	補助	林						
	記録	玉置						
グループ 参加人数	合 計	6	人	(男性	4	人 女性	2	人)
報告内容	窓口サービス 現在の対応がとても良い。							
	デジタル化、ネットワークの利用等により必要最小限でよい。							
	本庁舎、駅北庁舎、地区事務所で何に対応できるかわかりやすくしてほしい。							
	1Fは窓口でなく食事、土産など道の駅のような空間にしてみてもは。							
	にぎわい 人口減少の昨今 仕方ない。							
	食堂、展望台等駅を利用時立ち寄りたくなる本庁舎を求める。							
	観光の目玉、観光客が買い物等お金を使ってくれる施設。							
	学生が勉強できる空間、待ち時間を過ごせる空間、暑さを緩和する緑の空間。							
	駐車場 必要							
	予算・規模							
	最小限を求めるが建設するのであれば魅力のある建物にしてほしい。							
	地震に強い建物。							
	どの位の予算を設定しているか明確にしてほしい。							
	その他 現在の本庁舎機能をすべて新庁舎に移行する計画か。							
	建設に関して民間の力を借りる。							
	現存施設の有効利用を考える。							
	プラティの今後の心配。							
	本庁舎建設に限らず「市民の声を聴く会」を今後も開催してほしい。							

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6年 5月1日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 玉置

市民の声を聴く会報告書(グループ別)

開催日時	令和 6 年 4 月 30 日 19 時 00 分 ～ 20 時 30 分		
開催場所	南姫公民館		
グループ	Cグループ		
グループ 参加議員	進行	工藤 将和	
	補助	若尾 敏之	
	記録	寺島 芳枝	
グループ 参加人数	合 計 6 人 （男性 4 人 女性 2 人）		
報告内容	【窓口サービス】		
	ODXを活用し余った人材を高齢者の窓口対応に回し、高齢者に優しい窓口に。		
	○ワンストップ窓口で一か所で受付をしたら来庁者では無く職員が動く。		
	○働く人が利用しやすく、夜間や土日開庁。		
	○地区事務所で全てが完結できるようにして、大きな窓口はいらない。		
	○無人化、少人数化をする。		
	【にぎわい】		
	○役所のにぎわいが必要か（プラティの失敗に学ぶ）		
	○駅前に作るのであるから、人が寄れるものを考える、保育所など。		
	○外国人と日本人との交流できる場所に。○子どもが楽しめる施設を入れる。		
	○民間と連携をして、住居や保育所など複合施設にして役所の面積を減らす。		
	【駐車場】		
	○役所に直結した駐車場にする。		
	○イベント開催時の不足が無いよう充分な規模と雨天時など濡れずに利用出来る		
	○JRの5つの駅がある、JRを利用した街づくりを考える時、車社会であるが、 オンリーに頼らない施策を。		
	○渋滞を考えると公共交通機関を利用したいが、今の状況だと難しい。		
	【予算・規模】		
	ODX化に充分な予算を効率よくあて、職員の残業時間を無くす。		
	○将来の人口減少を見据えた建物にする。		
	○大きな箱ものはいらない。積み立ててあるお金の範囲内でつくり将来に負の遺産を残さないような規模にする。		
	【その他】		
	○庁舎に公共交通機関を利用してと言うなら、職員、議員も、公共交通機関を利用すべきである。○名古屋市と比べて住民税が高いメリットがあれば良い		

本庁舎建設に関する特別委員会 委員長 様

令和 6 年 5 月 1 日

上記のとおり報告します。

(記録者) 議員名 寺島芳枝